

大久保 博之ガバナー 地区スローガン

「まちを磨けば、あなたが輝き、世界を彩る」

田中 宏和会長 スローガン

「みんなの力で再出発」

本日のプログラム

次回のプログラム

第1626回例会 9月6日(水)12:30~
於 ホテルクリスタルパレス
*新入会員卓話 木戸俊哉会員

第1627回例会 9月13日(水)12:30~
於 ホテルクリスタルパレス
*公共イメージ委員会 外部卓話

2023年9月6日例会(第1626回)

新入会員卓話

木戸 俊哉会員

2023年8月30日例会報告(第1625回)

お客様：国際ロータリー第2820地区 クラブサポート委員長 人見 光一様(水戸南RC)

幹事報告

佐藤 広道 幹事

1. 訃報です。当クラブがネパール支援のきっかけとなった、サンサリマイ小学校建設に大変お世話になり、その後も当クラブ会員がネパール支援を続けるにあたりお力添えを頂いた、那珂湊の平井先生(元ひたちなか市大島中学校校長)が8月18日ご逝去されました。謹んでご報告申し上げます。(本日が通夜、明日31日11:00告別式、新光町の常陸海浜広域斎場)
2. プログラム変更の件、8月25日に持回り理事会で承認を頂きました。本日のプログラム、クラブ協議会の予定が通常の例会になりました。
3. 地区親善野球大会(11月12日)の案内が来ています。回覧します。
4. ロータリー全国囲碁大会(10月21日、東京・市ヶ谷)の案内が来ています。回覧します。

出席報告

出席委員会 石井秀明委員

会員数	出席免除者(うち出席)	対象会員数	出席者	欠席者	出席率(%)
32	5(うち出席1)	28	19	13	67.86

出席免除者(敬称略、下線は例会出席)：清宮武雄、高橋 昭、中井英一郎、大部 泉、瀬谷利雄

ニコニコボックス

報告者 ニコニコボックス委員会 鈴木 正人副委員長

ありがとうございました。皆さまのご協力を、よろしく願いいたします!

氏名	よろこびの言葉
田中 宏和	人見地区クラブ委員長 本日の卓話よろしくお願い致します。
佐藤 広道	人見光一クラブサポート委員長 本日の卓話よろしくお願い致します。
橋本 壽郎	人見クラブサポート委員長様 本日は宜しく願いします。
富永 康修	人見光一様 本日の(外部卓話) 楽しみしております。よろしくお願い致します。

クラブ戦略委員会卓話(外部卓話)

講師：国際ロータリー第2820地区 クラブサポート委員長 人見 光一様 (水戸南RC)

本日の例会における人見光一地区クラブサポート委員長の卓話は、魅力あるクラブづくりのためのカードコロが満載でした。

- ・魅力あるクラブ作りのための組織運営ツールCLP (クラブ・リーダーシップ・プラン)
- ・魅力あるクラブづくりのための4つのステップ=①現状分析、②ビジョン作成(現状を踏まえたなりたい未来像の作成)、③計画の作成(どのようにビジョ

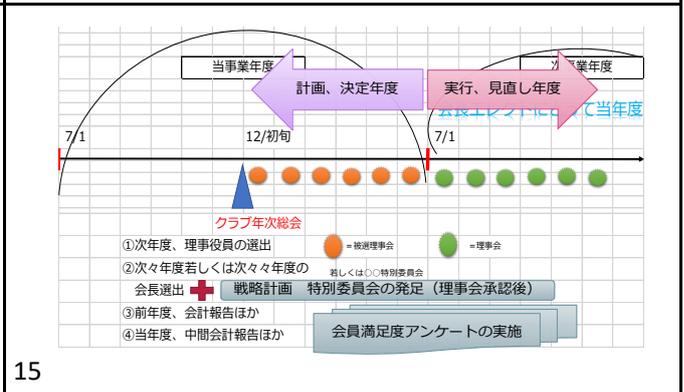
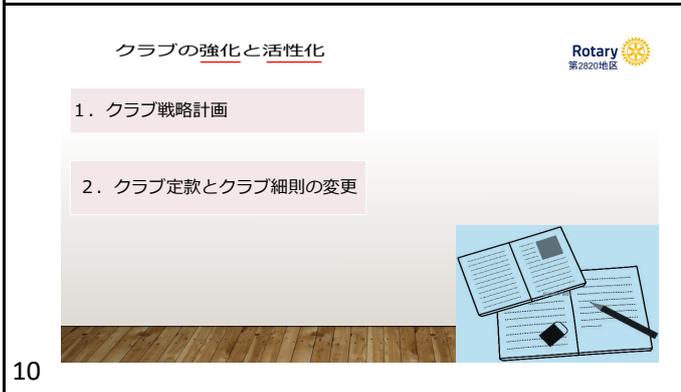
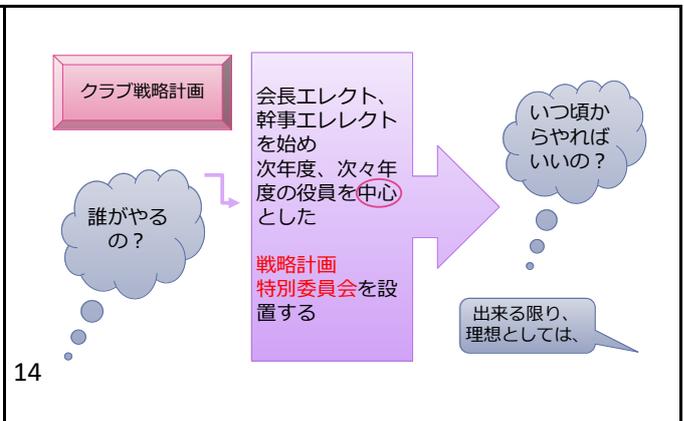
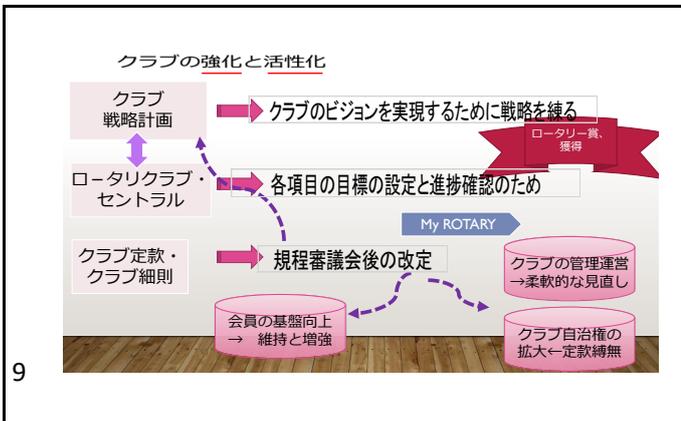
ンを実現するか)、④進捗の確認 (目標達成の進み具合)

このほか、他クラブの事例なども交えて、丁寧に、具体的に教えていただきました。

人見委員長、ありがとうございました。教えていただいたこと、一つひとつ実行して参りたいと思います。



<p>2023-2024年度 東海那珂ロータリークラブのみなさまへ</p> <p>戦略計画について</p> <p>2023-24年度 国際ロータリー第2820地区 クラブサポート委員長 人見光一</p>	<p>ロータリー章典より CLPの9つのステップ 2-2</p> <p>7. クラブ会員間の親睦を更に深めるべく機会を提供する。</p> <p>8. 全会員が管理運営と奉仕プロジェクトに活発に関与するように図る</p> <p>9. 新会員や在職会員への定期的、継続的な研修を立案し、指導者育成を育成する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ指導者が地区研修会へ出席 ・新会員のための一貫したオリエンテーションを定期的に実施 ・現会員のために継続的教育の機会を提供
<p>CLPとは、ロータリークラブに推奨される管理構成であり、クラブ活性化の手段の一つである。ロータリーは、先人の英知と努力によって、進化を遂げてまいりました。過去 100 年間に世界中から寄せられた効果的なロータリークラブのベストプラクティス(最善の実践方法)に基づいて作成された運営手続きです。</p>	<p>それでは、「2022年 手続要覧」をご覧ください</p> <p>1. ロータリー基本理念 (2~5ページ 以前より掲載)</p> <p>「四つのテスト」「最もよく奉仕するもの、最も多く報われる」「羅敷の奉仕」「ロータリーの目的」「五大奉仕部門」 etc</p> <p>2. ロータリーの戦略計画 (6~7ページ 前回、2019年より掲載された)</p> <p>それだけ、重要性が高くなってきているという事</p> <p>3. 以下、毎3年毎の地区委員会を経て、各々年次編別(2013年以前の黄色の部分)が掲載されている</p>
<p>クラブの組織と運営のツールの一つ</p> <p>CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)</p> <p>必要に応じて、変更</p> <p>会員基礎を維持しつつ増やす</p> <p>奉仕プロジェクトの実施</p> <p>ロータリー財団への支援と活用</p> <p>リーダーシップの育成</p> <p>効果的にクラブを管理する</p> <p>五大奉仕部門</p> <p>魅力あるクラブづくり (ロータリー章典 第2章、第2条の第2)</p>	<p>① クラブが直面している課題 (会員について)</p> <p>① 会員の高齢化</p> <p>② 会員の減少</p> <p>③ 会員候補者不在</p> <p>④ 例会出席率低下</p> <p>毎年の問題点</p>
<p>ロータリー章典より抜粋 CLPの9つのステップ</p> <p>CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 戦略計画(長期計画)を立案する (増強計画を含める) 2. 戦略計画とマッチした年間目標を立案し、ロータリークラブ・セントラルを活用する (計画に係わる) 3. クラブ協議会を実施し、計画情報を伝え、全員参加型にする (意思疎通を図る) 4. クラブ役員を計画から見直し、全会員が係わって作り上げる (常にクラブに適した、細則と戦略計画を見直し) 5. 年度が変わる事業の引継は、その指導力と奉仕プロジェクトに継続性を確保する (見直し) 6. クラブに即した 	<p>② クラブが直面している課題 (運営について)</p> <p>① 例会・委員会活動のマンネリ化</p> <p>② ネット対応不十分</p> <p>③ 会員に対する研修不足</p> <p>④ 公共イメージ・認知度の低さ</p> <p>ロータリーの不得手部分</p>

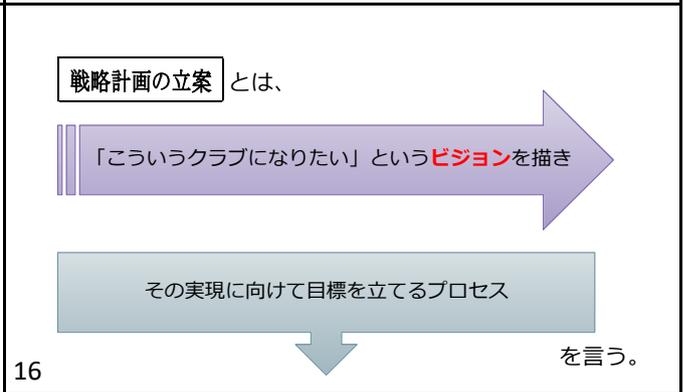


魅力あるクラブづくり

① 戦略計画の策定

Rotary

11



- ◎ 会員数の減少が止まらない
 - ◎ クラブの活力が失われている
 - ◎ 会員間に意識のギャップがある (ロータリー歴、役職、...)
 - ◎ 親睦の機会が少なすぎる (or 多すぎる)
 - ◎ ロータリーのことをよく知らない (関心がない) 会員が増えている
 - ◎ 奉仕活動がマンネリ化している (新しい奉仕プロジェクトを開発したい)
 - ◎ 地区内外の他クラブとの交流をもっと活発にしたい
- 12

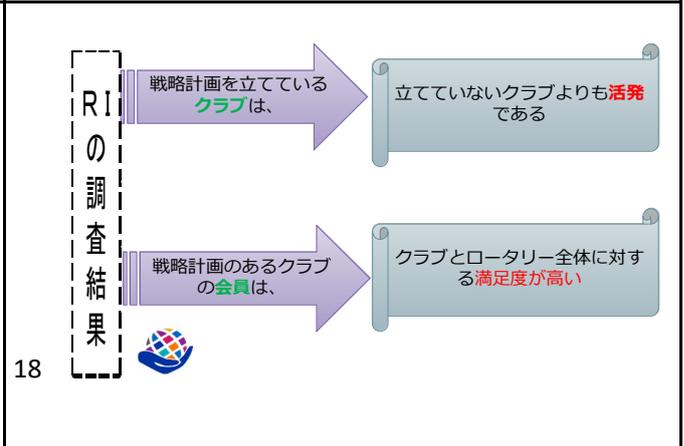
戦略計画立案プロセスの概要

第1段階: 現状分析 クラブの現状はどうか？	第2段階: ビジョンの作成 どのようなクラブになりたいのか？	第3段階: 計画の作成 どのようにビジョンを実現できるか？	第4段階: 進捗の確認 目標への進み具合はどうか？
<ul style="list-style-type: none"> ・ 取り組むべき戦略的課題を特定する ・ クラブの長所と短所を把握する ・ 会員の満足度とニーズを調べる ・ 地域社会にある機会と課題を特定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラブが実現したい特徴を5~7つ挙げる ・ ビジョン声明をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略的優先事項を定める ・ 年次目標を立てる ・ 活動項目、実施期日、必要なリソースを挙げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年次目標に向けた進捗を確認する ・ 目標を達成できなかった場合、その理由を特定する ・ 行特計画を見直し、調整する
P	D	C	A

17

クラブ戦略計画の立案と推進が課題解決の突破口になります！

13

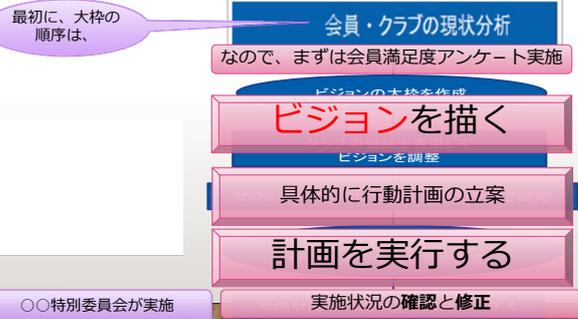


クラブ戦略計画の実行 →
クラブの**強化**と**活性化**が生まれる事でしょう。

「クラブ現況報告書」記載要領の中で、

「クラブ戦略計画について必ず記入してください。」と掲載されておりますので、ご注意ください
ますようお願いいたします。

19



24

20

まず、
各ステップに入る前に

25

21

戦略計画に先立って、
「**会員満足度アンケート**」を実施しよう！

配布

例会の時間などを使って、答えてもらってください

正しい答えとか、間違った答えはありませんので、
思っがまま書いてもらってください

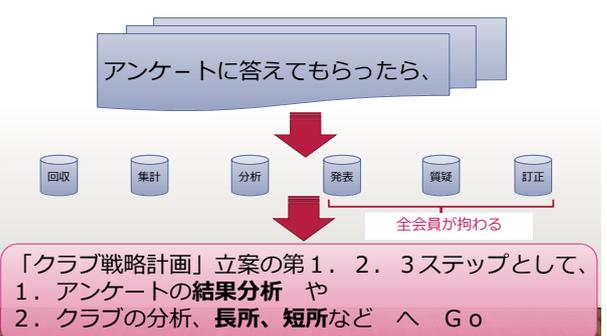
26

戦略計画立案プロセスの概要

第①段階: STEP 1	第②段階: STEP 2	第③段階: STEP 3	第④段階: STEP 4
現状分析 クラブの現状はどうか？	ビジョンの作成 どのようなクラブになりたいのか？	計画の作成 どのようにビジョンを実現できるか？	進捗の確認 目標への進み具合はどうか？
<ul style="list-style-type: none"> 取り組むべき戦略的課題を特定する クラブの長所と短所を把握する 会員の満足度とニーズを調べる 地域社会にある機会と課題を特定する 	<ul style="list-style-type: none"> クラブが実現したい特徴を5〜7つ挙げる ビジョン声明をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> 戦略的優先事項を定める 年次目標を立てる 活動項目、実施期日、必要なリソースを挙げる 	<ul style="list-style-type: none"> 年次目標に向けた進捗を確認する 目標を達成できなかった場合、その理由を特定する 行動計画を見直し、調整する

全ての段階で、**全会員**が係わって作り上げる

22



27



23

STEP 1~4

それでは、
第1段階から、第4段階までの
説明をします。

28

STEP 1

まず、
(第1段階) 現状分析です。

← 会員満足度アンケート実施後

29

会員満足度アンケート 集計結果 { 見える化を推進 }

R1第2820地区 古河東ロータリークラブ
有効回答数 31 名 クラブ会員数 56 名 (アンケート記入時)

参考 (古河東RC)

1. あなたは、古河東ロータリークラブに入会されていると感じますか。

1-2 「いいえ」の場合、どうしてですか。
→ 自分がクラブによって有用な感じを受ける。

2. あなたは、古河東ロータリークラブの組織としての現状をどう思いますか。

現状に満足している	25
明るく打ち解けた雰囲気である	22
高率に参加している	21
自由闊達でオープンな風土がある	20
変化に柔軟に対応し、新しい試みに積極的である	19
何事もあたりきわりのない集まりである	1
前例主義である	1
現状に不満がある	1

30

会員満足度アンケート実施後 → <第1段階> クラブの現状分析

STEP 1

1. クラブが取り組むべき課題は何か？
2. クラブの長所、短所は？
3. 会員はクラブをどう思っているか？
4. 地域社会とのかかわり合いは何か？

30

7. あなたは、毎週の例会を楽しんでいますか。

10. あなたは、当クラブに入って何年経過しましたか。

回答者のロータリー歴内訳

7-2 「いいえ」の場合、どうしてですか。
→ 義務的に参加しているため

参考 (古河東RC)

35

現状分析 R1第2820地区 RC

STEP 1-1,1-2

ここで

長所	短所
地域社会への期待	地域社会の課題

地域社会に存在する機会 (例: 新しい会社やビジネス、増えている人口層など)

地域社会に存在する課題 (例: 経済の悪化、競争する専任団体など)

31

地域との関わり合い { 例えばこんな具合です }

M RC STEP 1

地域社会に存在する機会 (例: 新しい会社やビジネス、増えている人口層など)

地域社会に存在する課題 (例: 経済の悪化、競争する専任団体など)

- 歴史と伝統のある土地、史跡、観光資源がある
- 緑が多く、気候も温暖で、生活しやすい
- というネームバリューがある
- 在地なので、情報や文化的施設がある
- 平坦な土地、平均的な人口、豊かな土地
- 公園が多く、まちがきれい
- 東京が近く、茨城空港や港までのアクセスが良い
- 不足、情報発信力の弱さ
- 所在地なのに人口が少ない
- 周辺を含め、経済が停滞している
- 強みを生かした街づくりができていない (歴史や都市型公園、美術館など)
- 集客力が弱い
- 祭りがいまいち
- うまいものが少ない
- 飲食代が高い
- 湖が汚れている

36

会員満足度アンケートの結果分 { 例えばこんな具合です }

M RC STEP 1

- ・ 全体的には、ほとんどの会員がクラブに満足している。
- ・ 現状に満足している人は在籍年数の長い会員である。
- ・ ~~○~~ の参加度合いで「わからない」を選択した比率は在籍年数3年以内が最も高い。
- ・ 在籍年数で見ると、11~20年の会員がクラブに積極的に参加している。
- ・ 在籍年数3年以内の不参加率が高い。次に21年以上。
- ・ 会合をよりよくする為の方策で最も求められているのは「より良い講演者」「親睦」「活躍の場」「地域との交流」である。

← 会員満足度アンケート実施後

32

STEP 2

次に、クラブの現状、長所、短所を踏まえて、
(第2段階) ビジョンの作成です。

37

クラブの現状 { 例えばこんな具合です }

T RC STEP 1

← 会員満足度アンケート実施後

(クラブの長所)

- ・ 明るく打ち解けた雰囲気である
- ・ 現状に満足している
- ・ 変化に柔軟に対応し、新しい試みに積極的である
- ・ 自由闊達でオープンな風土がある

(クラブの短所)

- ・ 前例主義である
- ・ 活動はあまり活発でない
- ・ 会員構成 (多様性) のバランスがとれていない
- ・ 職業分類に偏りがある
- ・ 年齢層に偏りがある

33

STEP 2

STEP1の結果を踏まえて、

クラブは何を目指していくか

大きなビジョンを描く

具体的な数値目標も入れる事

未来像

最重要

38

STEP 3-4 K東RC

例えばこんな具合です

具体的優先事項 3 RC認知度を上げる

年次目標	実行項目	達成期日	必要なリソース	担当委員会
奉仕活動の充実とその広報強化 RCの認知度をあげる	告知媒体を利用した広報活動 多様な奉仕活動への取り組み	2021~2023	新聞・地域広報誌 ラジオ放送 のぼり旗	公共イメージ向上委員会 奉仕委員会 IT委員会

Tシャツ、ジャンパー

END POLIO NOW

49

魅力あるクラブ作り

- ①クラブ戦略計画の策定（見直し）
- ②ロータリークラブ・セントラルの入力と活用
 - ウェブ上のクラブのデータの宝庫使わない手はない
- ③クラブ定款とクラブ細則の改訂
 - クラブの実態に合わせ定期的に見直しを図る

53

STEP 4

最後に、（第4段階）

目標に向けての進捗状況を
確認、修正をする。

<戦略計画の特徴>
やりばなしではない！

50

クラブの強化と活性化

クラブ戦略計画 → クラブのビジョンを実現するために戦略を練る

ロータリークラブ・セントラル → 各項目の目標の設定と進捗確認のため

クラブ定款・クラブ細則 → 規程審議会後の改定

My ROTARY

会員の基盤向上 → 維持と増強

クラブの管理運営 → 柔軟的な見直し

クラブサポート委員会の目的

ロータリー賞、獲得

54

4. 目標に向けての進捗はどうか

具体的優先事項 1. ()

年次目標	達成/未達成	達成期日	未達成理由	行動への戦略
				見直し、調整を図る

各項目別に、具体的な達成度を把握する

第2820地区用 戦略計画立案ガイドより

51

さあ皆さん、夢を追いかけて、
想像をして、
「魅力あるクラブ作り」

を目指し、
クラブを強化&活性化
させましょう！

55

前々年度の池田カバナー年度より

「クラブ現況報告書」へ、
クラブ定款及び細則のほか、
クラブ戦略計画を
紙ベースで、誰もが確認できる
記載して、クラブ会員全員の意識を高め、
クラブの強化と活性化を図りましょう！

52

Rotary 第2820地区

お聞き頂きました皆さん、
ご清聴ありがとうございました。

地区内各クラブの益々のご発展と
本日のご参加の皆様のご健勝をお祈りします。

Rotary 第2820地区
2023-2024年度 国際ロータリー第2820地区
クラブ奉仕委員会 クラブサポート委員会
委員長 人見光一（水戸南口-タリー-クラブ）

55

東海那珂ロータリークラブ

クラブ事務所 〒311-0103 茨城県那珂市横堀1721-6 常陸環境株式会社
電話090-7517-2473/E-mail:tokainakarotary@gmail.com

例会会場 〒312-0023 茨城県ひたちなか市大平1-22-1 ホテルクリスタルパレス
電話029-273-7711

クラブ会報委員会 委員長 猪股真純 / 副委員長 島田智和 / 委員 高橋 琢、藤澤 亮、富永 康修

例会欠席の場合は、必ず前日までに事務局に連絡してください